

保育所、幼稚園等とっとり自然保育実施計画書

基本事項	施設名	〇〇〇〇保育園				
	年間開所日数	300日	(A)	週開所日数	6日	(B)
	開所時間	平日	7時00分～		18時00分	
		土曜日	7時00分～		18時00分	
日曜日		時	分	時	分	
活動内容	活動方針	〇〇地区内での自然体験や地域の方々とふれあう活動などを中心に、こどもたちの豊かな心や健やかな体を育む				
		※自然保育に関する事項が記載されているものを○で囲んでください。 保育課程 ・ 教育課程 ・ <u>指導計画</u> ・ その他 (
自然保育の年間計画 (3歳以上児に限る)	4月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の田畑、〇〇川の土手を散策し、春の生き物さがしをする。(身近な春の自然に触れ、遊ぶ) ・園の近所の畑でサツマイモを植える。 ・園庭の花壇にひまわりの種をまく。 			活動時間	30時間
	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・裏山に自生する笹を採り、地域の方の協力で笹もちづくりを学ぶ。 ・バスで〇〇山の麓の公園に行き、新緑を楽しむ。 ・借りたの田んぼで田植えをする。 			月あたりの活動時間	40時間
	6月			月あたりの活動時間	25時間
	7月			月あたりの活動時間	25時間
	8月			月あたりの活動時間	20時間
	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・バスで〇〇山の麓の公園に行き、秋の気配を感じる。 ・稲刈り ・サツマイモ掘り 			月あたりの活動時間	30時間
	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を招待して収穫祭を行う。(収穫したサツマイモなどの野菜や米を地域の方の協力により料理して、秋の恵みに感謝する。) ・裏山で秋探しをする。(身近な秋の自然に触れ、遊ぶ) 			月あたりの活動時間	30時間

3歳児クラス
5時間
4歳児クラス
10時間
5歳児クラス
15時間

		11月	月あたりの活動時間 30時間
		12月	月あたりの活動時間 20時間
		1月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方の協力により七草さがしをして、七草がゆを作る。 ・園庭で雪遊びをする。 	月あたりの活動時間 15時間
		2月	月あたりの活動時間 15時間
		3月	<ul style="list-style-type: none"> ・裏山を散策し春の気配を感じる。 	月あたりの活動時間 20時間
		計(C)		300時間
		園の1週あたりの平均時間 (C/A×B)		6時間
園庭以外の主な自然体験活動を行う場所	<ul style="list-style-type: none"> ・園の裏山 ・〇〇公園 ・□□川公園、周辺 ・◇◇氏所有の畑 ・〇〇氏所有の田んぼ <p>※各体験活動を行う場所ごとに、周辺地図に活動場所を示したもの及び写真を添付してください。(活動場所が、私有地等である場合は使用の許可を証するものの写しを添付してください。)</p>			
自然保育における園と地域との関わりについて具体的に記述してください。	<ul style="list-style-type: none"> ・園の近くの田畑などで地域の方の指導の下、生き物探しをする。 ・◇◇氏の指導でサツマイモ作り、〇〇氏の指導で米作りをして、地域の方といっしょに料理をして食す。 			
保育者の研修計画	県等が行う研修	県主催の自然保育研修会に年長クラスの保育士を参加 (9月)		
	内部研修	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の研修に参加保育士による伝達研修を実施 (9月) ・外部講師により自然物による造形物の製作法を学ぶ。(10月) 		

安全 対策	安全対策研修の受講計画について
	県主催の安全対策研修会に年長クラスの保育士を参加（8月）
	園外で自然体験活動を行う場合の安全な移動手段について
	・遠方の活動場所で活動する場合は、園児・保育者がまとまって移動できるようバスを貸し切る。
	自然体験活動中に自然災害等の緊急事態が発生した場合の避難等の対応方法、ケガや事故に対する迅速な体制（消防署、警察、医療機関及び保護者等）について
	活動の前に必ず避難場所・経路を確認する。また、誘導担当や連絡担当を決めて、緊急連絡先（消防署、警察、医療機関及び保護者等）のファイルや救急箱を携行する。（詳細は、別添の安全管理マニュアルに記載）
	安全対策マニュアルは、どのように保育者及び保護者に周知しているか。
	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育者に配布しているほか、園内に掲示（保護者も閲覧可） ・保護者には、園ニュースでマニュアルの概要や園内に掲示していることを周知する。 <p>※園内に掲示、回覧、お便りなど</p>
自然体験活動を行うに当たって、十分に安全に配慮するため、どのような保育者の配置体制になっているか。	
<ul style="list-style-type: none"> ・園外で活動するときは、年長クラスは児童 15 人に対して保育者を 2 人以上配置。年中クラスは 10 人に対して 2 人以上。合同の場合は年中クラスを基本として配置する。 	